



学校だより

9月号

ふじのき

横浜市立藤の木小学校

校長 保科 桂子

令和7年8月31日

〒232-0061 横浜市区大岡四丁目10番1号 電話045-731-0606 FAX045-713-7916

学校教育目標

藤の学び合い 響き合い
一人一人を大切にしながら学び合う学校をめざします

夏休み

校長 保科 桂子

夏休みが明け、子どもたちが学校に戻ってきました。

7月28日に熊本で大きな地震が起こりました。10年前の熊本地震の時、私はちょうど副校長になったばかりの4月でした。「もし今ここで大地震があっても、何もわからない」と思った覚えがあります。そして、10年間管理職を経験しても、日常とは全く違う判断や決断が必要とされる大地震の対応の難しさを改めて思います。復興半ばの熊本に住む皆さんにとって、10年後同じ地域で大地震があるなんて、思いもしないでしょう。しかも一年で一番暑い時期の災害に、大変心を痛めています。そして、8月13日には、千葉県で豪雨災害となりました。住宅や車の浸水被害が報道されています。地震も豪雨も甚大な災害に、「明日は我が身」との思いを強くしています。被災している皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日でも早く安心して過ごせますように、お祈りいたします。

夏休み中、キッズクラブはあるものの、教室に子どもたちがいない学校はとても広く感じられます。寂しいくらいです。そんな中でも教職員は夏休み明け以降の子どもたちのために、いろいろなことをしています。そのなかから一部を紹介します。

○図書館、第一音楽室、家庭科室などにワックスをかけました。

○体育倉庫や資料室などを整理整頓しました。

○負傷者救護研修、消防研修...災害などでけがが起きた時のために、三角巾を使った応急手当の方法や、担架を使って運ぶ訓練をしました。教室の救助袋の使い方も研修しました。

○特別支援研修、生成AI活用研修など様々な研修をして、日々の授業や教育活動に生かすための研修を行いました。横浜市全体や南区の出張にも分担して参加しました。

○運動会、宿泊行事の計画を相談したり、遠足や校外学習の下検分に行ったりしました。

夏休みは教職員にとっても、休養など日頃できないことを行う期間ではありますが、学校課業日にはなかなか取り組めない研修や環境整備等の機会でもあります。校内の教職員も汗びっしょりになりながら、子どもたちの顔を思い浮かべながら、一生懸命に取り組みました。

7月からは第1校舎の外壁塗装や整備のために、足場が組まれ、12月ごろまで工事が続きます。給食調理室にエアコンが整備され、さまざまな施設の点検なども行いました。安全な教育活動、藤の木小学校の子どもたちがわくわくする、笑顔になれる教育活動の推進に向けて、教職員も力を合わせて取り組みます。

